

# 立花生徒会新聞

## Gerbera

### 通信

## スローガンが

### 決定しました

アンケートの結果、一ヶ月ほど前に皆さんに考えてもらったスローガンの中から、全校生徒が一つになって頑張れるものが選ばれました。

今年の年間スローガンは『何より輝く「一生懸命」』です。一生懸命の意味は、命がけで事に当たること、全力をあげて何かをするさま「だぞうです」。

このスローガンには、勉学や部活動で、何より「一生懸命する事」が大切。そして「一生懸命」は何より輝いていると思う、という意味がこめられています。

私は、一生懸命に物事を行うことは、自分にとってとてもメリットがあることだと思えます。頑張ったときの見返りがあると思えますし、達成感なども生まれます。それが自分自身を成長させるための大事な材料になるのではないのでしょうか。ですから、このスローガンのもとに、物事を一生懸命にやってみてください。きっと自分をいい方向に導いてくれるはずです。

皆さんには、スローガンのもとに一年間を過ごしてほしいと思います。そして、どうすれば『何より輝く「一生懸命」』

アンケートの結果、一ヶ月ほど前に皆さんに考えてもらったスローガンの中から、全校生徒が一つになって頑張れるものが選ばれました。



このスローガンはもうすぐある体育大会や文化祭などで、たくさん活躍することでしょう。ですから、いつでも頭の中にスローガンの意味などを入れておくようにしましょう。

最後に、全校生徒で協力して、良い立花中学校をつくりあげましょう。

ガベラの花言葉  
常に前進・希望  
(立花中学校、全員で常に前進していきましょう)

第6号 平成24年  
5月31日  
尼崎市立立花中学校  
生徒会執行部 発行

## 尼崎養護学校に 行って来ました

一人が二人になり三人になり、沢山の人が集まって生まれる温かい笑いに力が宿る。そんな意味も含んでいると思います。そして、その体育祭はスローガンを裏

切らない素晴らしいものでした。生徒は自分にできることを精一杯こなし、先生は一生懸命な生徒に協力し、そこにいた全ての人が

## 教育実習の 先生から

5月28日から立花中学校に3週間教育実習生の先生が来られています。担当は山内先生が1年1組で、漆原先生が3年4組の先生です。これから、先生方の自己紹介文を紹介していきます。

中学校時代は美術部で大好きな絵をひたすら描いておりました。また、生徒会活動で副会長として行事を盛り上げ、非常に楽しい三年間だったと思います。

## 漆原先生

こんにちは！大阪市立大から参りました、漆原弓菜(ゆな)と申します。主に三年生の英語を担当します。約八年前に卒業した立花中学校での記憶が、今もよみがえりスビードでよみがえりており

## 山内先生

初めまして、教育実習生の山内大希(やまうち)です。今回、生徒会執行部の方に頼まれて、この自己紹介文を書くことになりました。しかし、こういう風に改めて書き直す時、何を書いたらいいものか、皆目見当のつかないものです。

趣味は読書です。活字であれば何でも読みますが、特に、趣味の読書としては、ミステリーやファンタジーのジャンルが好きです。宮部みゆきなんかをよく読みます。最近では、古本屋を巡って大田忠司の本を集めています。

## 挨拶運動

私たち生徒会執行部は、毎朝八時から八時二十五分まで、正門に立って「挨拶運動」をしています。挨拶運動をする目的は、朝、門に立って挨拶をすることで一日が気持ちよくはじめられると思うからです。私たちが気持ちの良い挨拶をみなさんにし、それにみなさんが応えてくれる。当たり前のことなのだろうけど、これができると、大きな意味があると思います。二つ目の目的は、朝の挨拶運動を通して、みなさんに私たち生徒会執行部の活動を知ってもらいたいです。私たちは、みなさんが快適で充実した学校生活を送れるように様々な活動を一生懸命に行っています。朝の挨拶運動は、その一つなのです。

私たちは、五月二十六日に「尼崎養護学校」に行ってきた。私がそこで一番に印象に残ったのが、教員の方々や生徒・児童、出迎えてくださった方々の気持ちのこもった温かい挨拶です。笑顔で挨拶をしてもらった時、私は「すばらしい学校だな。」と感じました。そして挨拶のやり方一つでこんなにも印象が変わるものなのだと気づくことができました。もう一つ気づいたのは、気持ちのよい挨拶は、された方も気持ちがいいのですが、した方も

## 編集後記

今月号ですが、書く記事が多いので二つに分けました。なので、6月にもう一冊発行します。次の号もよろしくお祈りします。  
(岩崎・池田・竹尾・池本・根本)